

平成29年度 西和良小学校経営構想

【郡上市の教育理念】

凌霜の心で拓く明日の郡上市
— 自立・共生・創拓の教育 —

【学校の課題】

- ・一人ひとりのよさに学び合い、自己有用感や自己存在感をよリモてるようにする。
- ・仲間と粘り強く学習や活動に取り組めるようにする。

【学校の教育目標】

はてなしのぞみ

— 学ぶ子 思いやる子 高める子 —

【経営方針】 「温かい関わり」と「笑顔」があふれる学校
～少人数だからこそできる教育を～

学ぶ子	思いやる子	高める子
<p>学習内容を確実に身につけ、主体的に学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたりの授業での「三つの見届け」の確実な実施とその捉えを基に指導の充実を図る。 ・3R'sの基礎的な内容を確実に身に付けることができるように家庭学習での内容・方法を工夫する。 ・授業や集会等で仲間を意識して話す、聞く、書くなどの機会を保障し、コミュニケーション力の向上を図る。 ・他校との交流学習を意図的・計画的に位置づけ、「集団学び」の機会を充実する。 	<p>他を思いやり、確かな人権感覚を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仲間のよさを互いに学び合う活動を通して、仲間と温かい関わりができるようにする。 ・期毎の行事を核にして、いつでも、どこでも、誰にでも、元気な挨拶ができるようにする。 ・いじめにつながる言動に対して、毅然とした指導を行う。 ・他校や地域との交流や体験活動を積極的に取り入れ、より広い人間関係の中で協力したり他者から学んだりする活動の場を保障する。 	<p>自己表現力を高め、最後まで粘り強く取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期毎の目標を意識した個人目標の設定や振り返り、また教師の見届けによる価値付け・方向付けにより、日々向上しようと粘り強く努力できるようにする。 ・地域と共同で行う行事・活動に積極的に取り組む中で、学校や郷土を大切にする気持ちを育む。 ・他校との交流や地域との活動の中で、自己を表現する場や仲間とともに切磋琢磨する機会を積極的に位置付ける。

◇熱意と指導力のある職員集団

- ・「指導力」を高め続けようと努力する。
- ・「温かい関わり」にこだわり続け、実績をつくり、成果を共に喜び合える。
- ・子ども一人ひとりが、学年の発達特性に応じた期毎のめあてを大切に生活ができるよう、全職員で子ども一人ひとりを見届け指導していく。

◇保護者・地域、和良小・郡上東中との連携

- ・保護者・地域と協力して指導を行う。
(安全、基本的な生活習慣、家庭学習、あいさつ)
- ・地域の教育力を体験活動等に積極的に活用する。
- ・学校規模、学校評価の結果等を踏まえ、PTA、学校評議員会の理解を得て、学校経営の改善を図る。
- ・郡上東中学校区保健連絡会を核に、学校、家庭、地域、医療機関と協力して健康で安全な生活ができる取組を推進する。